

日本赤十字社青森県支部現勢

1. 沿革

明治20年(1887) 12月28日 日本赤十字社青森県委員部設立
 明治28年(1895) 12月28日 日本赤十字社青森支部に改称
 昭和27年(1952) 10月 日本赤十字社青森県支部に改称

2. 役員 (令和7年1月1日現在)

支部長 宮下 宗一郎
 副支部長 小谷 知也、熊谷 雄一
 本社理事 木明 昭一郎
 本社代議員 木明 昭一郎、村井 達、成田 耕造
 支部監査委員 若佐谷 典人、加川 史、高橋 文雄

3. 評議員 (令和6年3月31日現在)

29人

4. 赤十字会員数 (令和6年3月31日現在)

個人 2,775人 / 法人 380社

5. 青森県赤十字有功会員 (令和6年3月31日現在)

個人 176名 / 法人 145社・団体

6. 災害等救護

救護班(令和6年3月31日現在)	8班	56名
無線局(同上)	基地局 6 / 移動局 39	
救援車輛(同上)	5台	
受付義援金(同上)	837件	41,826,358円
配付救援物資(令和5年度)	毛布	166枚
	緊急セット	86個

7. 講習普及活動 (令和6年3月31日現在)

区分	講習回数	受講者数	指導員数
救急法	165回	6,259人	94人
水上安全法	30回	2,565人	30人
健康生活支援講習	1回	2人	3人
幼児安全法	23回	332人	12人
合計	219回	9,158人	139人

※指導員養成講習を除く

8. 赤十字奉仕団 (令和6年3月31日現在)

区分	団数	登録数
地域	46 団	6,622 人
青年	4 団	202 人
特殊	9 団	636 人
合計	59 団	7,460 人

9. 青少年赤十字 (令和6年3月31日現在)

区分	加盟登録数	登録人数
幼稚園・保育園	175 園	8,390 人
小学校	85 校	13,708 人
中学校	41 校	7,313 人
高等学校	41 校	756 人
特別支援学校	2 校	227 人
合計	344 校	30,394 人

指導者数 3,903 人

10. 国際活動

- ・第1ブロック支部共同事業
 ラオス救急法普及支援事業
 バヌアツ青少年赤十字海外支援事業
 ルワンダ気候変動等レジリエンス強化事業
 アフガニスタン気候変動対策事業
- ・NHK海外たすけあいキャンペーン

11. 肢体不自由児施設 (令和6年3月31日現在)

青森県立はまなす医療療育センター

医療型障害児入所施設・療養介護事業		医療型児童発達支援センター	
肢体不自由	42床	障害児(通所)	40名
重症心身障害	40床		

12. 医療施設 (令和6年3月31日現在)

八戸赤十字病院 病床総数 434床(一般374床、精神60床休床)

総患者数(令和5年度)		一日平均患者数(令和5年度)	
入院患者	112,744人	入院患者	308.0人
外来患者	146,288人	外来患者	604.5人

12. 血液事業 (令和6年3月31日現在)

青森県赤十字血液センター

施設数		車両台数(令和6年3月31日現在)	
血液センター	1	献血バス	4台
出張所	3	献血運搬車両	15台
献血者数(令和5年度)		供給本数(200mL換算)(令和5年度)	
200mL	1,248人	全血製剤	0本
400mL	32,787人	赤血球製剤	72,518本
血漿成分	9,378人	血漿製剤	19,583本
血小板成分	3,680人	血小板製剤	101,450本
合計	47,093人	合計	193,551本

14. 施設及び職員数 (令和6年4月1日現在)

区分	職員数
支部	11人
八戸赤十字病院	568人
青森県赤十字血液センター	56人
はまなす医療療育センター	83人
合計	718人

・嘱託、臨時職員等除く

15. 会計(令和6年度当初予算)

千円

一般会計	歳入	歳出
支部	236,400	236,400
社会福祉施設特別会計	歳入	歳出
はまなす医療療育センター	900,249	900,249
医療事業特別会計	収益の収入	収益の支出
八戸赤十字病院	11,322,310	11,393,667

・血液センターは各ブロックを会計単位としているため省略。